

SDGs宣言書

名 称 オトなバンド戸田倶楽部
 代 表 者 名 真中 孝道

私たちは、下記のとおり持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け、とだ SDGs パートナーとなり、戸田市とともに取り組んでいくことを宣言します。

<宣言日：2026年5月25日>

1 今後取り組む又は取り組んでいるSDGs目標（ゴール） (○を記入。) 複数選択可

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	○
5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	
17 パートナリープで目標を達成しよう	○			

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するための活動内容

SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた取り組み
 オトなバンド戸田倶楽部では、音楽活動を通じて地域社会に貢献するとともに、SDGsの理念に沿った取り組みを積極的に行っています。特に、誰もが参加できる学びの場づくり、文化活動の継続的な発信、震災復興支援への協力を柱として、以下のような活動を展開しています。

1. 初心者を迎える「誰一人取り残さない」学びの場
 (SDGs 目標 4：質の高い教育をみんなに / 目標 10：人や国の不平等をなくそう)
 楽器未経験者や楽譜が読めない方でも安心して入部できる体制を整えています。経験者が丁寧にサポートし、年齢・経験・背景に関わらず音楽を楽しめる環境を提供しています。この取り組みは、学びの機会を広く開き、地域の文化参加の格差を縮めることにつながっています。
2. 定期演奏会による文化発信と地域交流 (SDGs 目標 11：住み続けられるまちづくりを)
 毎年開催する定期演奏会を通じて、地域住民が気軽に音楽に触れられる機会を提供しています。音楽文化の継続的な発信は、地域コミュニティの活性化や文化的な豊かさの向上に寄与しています。子どもから大人まで幅広い世代が集い、世代間交流の場としても機能しています。
3. 東日本大震災復興支援おうえんコンサートで「桜ライン 311」への寄付活動に参加
 (SDGs 目標 11：住み続けられるまちづくりを / 目標 17：パートナーシップで目標を達成しよう)
 演奏会などの場で募金活動を行い、集まった寄付金を「桜ライン 311」へ継続的に寄付しています。「桜ライン 311」は、震災の記憶を後世に伝えるため、津波到達地点に桜を植える活動を行う団体です。音楽を通じた支援の輪を広げ、復興への思いを共有する取り組みとして、SDGsの理念に深く合致しています。

オトなバンド戸田倶楽部の活動は、教育・文化の機会を広げること、地域社会のつながりを強めること、震災復興支援を継続することを通じて、SDGsの複数の目標達成に貢献しています。音楽を楽しむだけでなく、社会に良い影響を与える「持続可能な文化活動」として、今後も地域とともに歩み続けます。

※ 1で「○」を入れたSDGs目標(ゴール)の達成にどのように貢献するかなど取組内容を記載してください。